

**製品名: DDIT3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01568**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.51mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 19 kDa; Observed MW: 27 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	DDIT3
別名	DDIT3; CHOP; CHOP10; GADD153; DNA damage-inducible transcript 3 protein; DDIT-3; C/EBP-homologous protein; CHOP; C/EBP-homologous protein 10; CHOP-10; Growth arrest and DNA damage-inducible protein GADD153
遺伝子 ID	1649
SwissProt ID	P35638
免疫原	ヒト DDIT3 の合成ペプチド

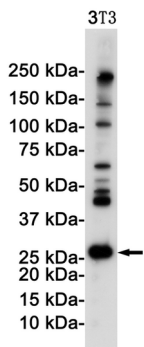
## 背景

DNA に結合できないヘテロダイマーを形成することにより、C/EBP および LAP の DNA 結合活性を阻害します。

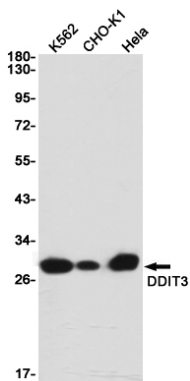
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

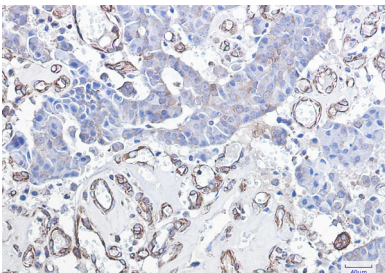
## 画像データ



DDIT3 抗体を使用した 3T3 溶解物中の DDIT3 のウエスタン プロット分析。



DDIT3 抗体を使用した K562、CHO-K1、Hela 溶解物中の DDIT3 のウエスタン プロット分析。



DDIT3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。